

北海道士幌高等学校 地域資源専攻班

【士幌町】

はじまりは？

シーベリーを使った商品開発と、地域の名産品として普及させていきます。

200種もの栄養成分が含まれると言われる注目度が高いシーベリーを、もっと町民に知ってもらい、それを上手く活用して地域の活性化につなげたいと考えています。



シーベリーの手入れの様子

おもな活動



シーベリーの实

平成14年に本校農場にシーベリーを定植し、平成17年から収穫をしました。

平成17年～平成21年まで地元の大学や栽培農家らによるシーベリー研究会と連携を図り、シーベリー果肉入りソーセージなどの商品開発の取り組みをした経緯がありました。

シーベリー自体を名産品として地域に広めようと平成25年にプロジェクト学習を再始動しました。

まずは、普及させるための課題を知るために、実際に栽培している農家を視察しました。

栽培方法(技術)とシーベリーを使った商品開発の研究をしています。

ここが自慢

【シーベリー普及への挑戦】

枝の剪定や収穫時期など『栽培こよみ』を作成しました。

本校の乳加工専攻班と連携し、水切りヨーグルトを使った商品を開発しました。

知名度を高めるための取り組みとして、子供でも食べやすいグミキャンディの制作や、カルピスのシロップとしてオレンジ色の「シーベリーカルピス」試飲、フルーツソースへの加工を開発しました。

大人向けには、「シーベリーリキュール」として開発中です。



収穫したシーベリー

データ

■代表者: 中野泰弘さん / 設立: 2013年 / 会員: 11名

■連絡先: 士幌町字上音更21番地15

■電話: 01564-5-3121

■FAX: 01564-5-4130

■E-mail: high-shihoro@shihoro.jp